

# 3月定例議会

# 行政報告 (1)

平成23年3月定例議会は、3月4日に開会、3月17日までの会期で開かれました。議会初日には、施政方針と上程された各議案の大綱質疑、また9日、10日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、17日の最終日に採決が行われました。3月定例議会の行政報告についてお知らせします。

## 総務部関係

### ■総務課

1月に入り降雪量が増加し、積雪深が阿仁合で106cm、比立内で129cmに達したことから、1月11日「北秋田市災害警戒部」を設置しました。その後も降雪は続き、積雪深は平年値を大きく上回って推移し、1月18日には阿仁地区で雪降ろし作業中に死亡事故が発生したため、広報車等を使用して作業時の安全確認を呼び掛けています。現在、積雪量は減少傾向にありますが、今後も関係機関との連絡を密にし情報収集に努めるとともに、雪害を最小限に抑えるため警戒を続けます。

平成21年度予算（繰越明許費）に計上していた全国瞬時警報システム整備事業は、1月27日工事請負契約を締結しています。

米内沢診療所開設に伴う職員採用

### ■総合窓口課

平成23年1月末現在の住民登録者数は、3万7159人で、内訳は男1万7452人、女1万9707人、世帯数は1万4555世帯です。

一般旅券（パスポート）の交付件数は、平成22年11月から平成23年1月末で71件です。

国民健康保険は、健康推進課で実施している接種対象者のほか高校生から64歳までの被保険者について、新型インフルエンザ（混合ワクチン）の接種費用を補助しています。市内の医療機関で3月末までに接種した場合に限り1回につき1500円を接種回数分補助します。

## 健康福祉部関係

### ■福祉課

民生委員児童委員の一斉改選では、定数150人のうち新任委員49人、再任委員100人が12月1日付で厚生労働大臣から委嘱状を受け、地域福祉の活動に努めています。

2月2日に日本赤十字社秋田県支部より災害救援車両及びAED各1台が寄贈され、森吉総合窓口センター（救援車両）、大阿仁出張所（AED）に配置しています。

平成23年度の保育園入園申込みは、公立保育園502人（定員626人）、私立396人（定員360人）の申込

試験には、看護師18人、臨床検査技師2人、診療放射線技師6人、理学療法士1人、事務職員20人の応募があり、2月20日に試験を実施しています。

### ■総合政策課

秋田大学との連携事業は、12月4日、11日に英語、1月6日に理科、1月29日には保育の専門職を対象とした各種講座を行いました。また、山の芋料理コンクールに学生が参加するなど、地域の特産品をPRするためなどの取り組みも行い、地域の活性化に向けた分校運営を行いました。

平成22年12月27日に秋田県が公表した「平成22年国勢調査速報集計結果」によると、北秋田市の人口は3万6397人、世帯数は1万2838世帯で、平成17年同調査と比べ、人口は3652人の減少、世帯数は828世帯の減少となりました（平成22年10月1日現在）。

今後、総務省において、各世帯が記

みがあり、2月に入園審査と入園決定を行っています。

子ども手当の2月定期払いは、対象者1949人へ支給しました。

自立支援給付事業は、1月末現在、介護給付112人、訓練給付80人、旧施設支援114人、自立支援医療508人で、地域生活支援事業は、日常生活用具80人、コミュニケーション支援3人、日中一時支援29人の利用です。

### ■高齢福祉課

福祉の雪事業は、1211世帯2月15日現在が登録しています。12月から2月上旬までの作業実績は、利用のあった世帯が1029世帯、延利用回数は7012件で、扶助費は1391万5395円です。

介護保険事業は、介護給付等費用適正化事業に取り組んでおり、介護支援専門員研修やケアプランチェックを実施しています。

地域包括支援センターは、認知症高齢者を支えるためのネットワーク構築に向けて、旧町単位4地区でネットワーク懇談会を開催し、47人が参加して意見交換が行われました。

### ■医療推進課

市民病院と最寄り調剤薬局間の患者送迎は、北秋田市社会福祉協議会が運行し、実績は往復延べ人数で12月113人、1月273人です。

入した調査票を集計し、精査した確定値が平成23年10月から順次公表される予定です。



▲秋田大学との連携で「脱線する理科授業」の講座を開催（シラス干しを観察）

### ■内陸線再生支援室

マイレール意識を向上し内陸線の乗車促進を図るスタンラリーが、昨年の10月から2月末までの期間で実施しました。1回目の12月末の応募者は345人で、九州や関西などからも応募があり、2回目は2月末に締め切られ、3月には温泉宿泊券などが当たる抽選会が行われます。

市内4高校の統合で新たに北鷹高校が誕生することに伴い、通学列車の見直しなどが行われた内陸線のダイヤ改正が発表されました。合川、米内沢両校の生徒が利用した通学列車の廃止や利用の少ない列車の一部区間の廃止など1・5行路を削減し、経営の効率化を目指しています。新ダイヤは3月12日から運用されます。

4月開設の米内沢診療所に合わせ、公立米内沢総合病院に入院されている方々には、スムーズに退院できるよう鋭意取り組んでいます。北秋田市上小阿仁村病院組合解散に伴う米内沢病院職員の就職斡旋は、再就職先の情報発信及び再就職相談を実施しています。

### ■健康推進課

12月10日、医療団体との業務協議会が開催され、行政と各医療・保健関係機関との情報交換が行われました。成人検診事業は、1月末で特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は252人、積極的支援対象者は78人で、特定保健指導実施者数は、動機づけ31人、積極的支援18人です。女性特有のがん検診（無料クーポン券）は、子宮頸がん187人、乳がん336人の受診です。生活習慣病予防事業は、すこやか健康講座を「がん」をテーマに5回開催し、546人の参加がありました。心の健康づくり・自殺予防事業は、12月1日「いのちのちこころのシンポジウム」を開催し、120人が参加しました。

肺炎球菌ワクチン予防接種は、1月末で264人、インフルエンザ予防接種は、1月末現在で1万2766人が接種を受けており、それぞれ接種費用の一部及び全額公費助成をしています。

## 財務部関係

### ■財政課

平成22年11月19日〜平成23年2月17日までの工事等発注状況（500万円以上）は14件、契約額は2億5131万8千円です。

## 市民生活部関係

### ■生活課

1月9日、北秋田市中央公民館において、北秋田地区交通・防犯指導隊連合会安全祈願式及び観閲式を開催し、今年も指導隊、警察署等関係団体と連携した活動を行い、市民の交通安全の確保や安全・安心なまちづくりに努めることを確認しました。

2月1日、安全3法に基づく立入検査を実施しました。日常使用する家庭製品による事故を防止し消費者の安全を守るため、店舗で販売されている商品に法律で定められた表示項目があるかなどを確認するもので、市内9店舗で石油ストーブなど19品目を検査した結果、検査対象商品はすべて適正に販売されていました。クリーンリサイクルセンターの平成22年4月から平成23年1月までのごみ搬入実績は、約1万609トン（北秋田市分は約9960トン）で、前年度に比較して88トン（北秋田市分約46トン）の増加です。



▲「がん」をテーマにすこやか健康講座が4回開催されました

母子保健事業は、母子健康手帳交付数が1月末で1355人、母体健康増進事業として妊婦健診受診券を交付しています。

フッ素洗口事業は、1月末現在で小学生1110人、中学生567人、保育園・幼稚園児172人の実施です。

献血実施状況は、1月末で成分献血45人、全血献血727人です。

### ■市立阿仁診療所

平成22年12月末までの医科外来患者数は1万5399人で、内科7672人、外科7277人、前年同期対比で830人の減少です。歯科の外来患者数は3109人で、前年同期対比で84人の減少です。

### ■国民健康保険合川診療所

平成22年12月末までの外来患者総数は1万2436人で、前年同期比較で1983人の増加です。